

第25期第3回（平成31年度第4回）公民館運営審議会 会議録

開催日時	令和元年9月25日（水） 午後2時～4時
開催場所	中央公民館・視聴覚室
委員	（出席者）佐々木会長、山崎副会長、津嶋委員、若野委員、塚崎委員、新井委員、柳澤委員、豊田委員、木戸岡委員 （欠席者）小野委員、奥村委員 ※役職者以外は、名簿記載順
職員	佐伯中央公民館長、富田中央公民館事業係長、佐野南街公民館長、森田狭山公民館長、中里蔵敷公民館長、三宅上北台公民館長
傍聴者	1名
会議次第	1 審議事項 （1）平成30年度公民館事業報告について（含決算） （2）令和2年度公民館の重点目標について （3）公民館事業について 2 報告事項 （1）都公連委員部会運営委員会（定例会）の報告について （2）都公連委員部会第1回研修会の報告について
配布資料	（全委員に事前配布） ・資料1 平成31年度事業計画平成30年度事業報告 ・資料2 令和2年度重点目標 ・資料3 先日までただの市民だったので聞きたいこと、提案 ・資料4 公民館運営審議会委員研修の過去の記録 ・資料5 各種研修報告書 （全委員に当日配布） ・資料1 平成30年度社会教育部関係決算総括表 ・資料2 平成30年度社会教育部関係決算資料 他
開会前事務局	事務局からの報告等 はじめに、本日の会議資料の確認をさせていただきます。 本日の会議資料は、事前に送付いたしました資料として、「平成31年度事業計画平成30年度事業報告」、「令和2年度重点目標」、「先日までただの市民だったので聞きたいこと、提案」、「公民館運営審議会委員研修の過去の記録」、「各種研修報告書」がございます。 また、お手元にお配りさせていただいておりますのが、本日の追加資料でございます。事務局からのご連絡は以上でございます。
会長	本日は傍聴の希望がでておりましたので、傍聴の許可について皆様にお伺いたします。 傍聴の許可をいただけますでしょうか。 （異議なし） （傍聴者入室） それでは、第25期第3回公民館運営審議会を開催いたします。 審議事項「平成30年度公民館事業報告について」を議題といたします。佐伯中央公民館長、説明をお願いします。
佐伯館長	皆さん、こんにちは。本日もよろしく申し上げます。 私からは、平成30年度公民館事業報告、決算についてご報告をいたします。 昨日、9月24日に、東大和市議会定例会最終日に置いて、平成30年度の一般会計及び特別会計決算が、認定されております。 はじめに、本日配布した資料1-1～5の平成30年度社会教育部関係歳入、歳出決算総括表、中央公民館関係歳出事業費別内訳、社会教

	<p>育部関係決算資料の内容を、ご説明します。</p> <p>平成30年度社会教育部関係歳入決算総括表についてご説明いたします。</p> <p>はじめに、平成30年度社会教育部関係歳入決算総括表をご覧ください。中央公民館では、5つの歳入科目があり、各館で対応した公民館使用料、電子複写機使用料、印刷機使用料、蔵敷公民館で対応した成人趣味講座「あなたが主演 東大和でおもてなし ～英語で地域を紹介してみよう～」 「第5回 外国人と市民との交流会」が対象のスポーツ振興等事業費補助金などがあります。予算現額113万3千円、収入済決算額109万9,260円です。</p> <p>続きまして、平成30年度社会教育部関係歳出決算総括表をご覧ください。中央公民館関係では、予算現額7,300万5千円、支出済額6,563万6,760円、差引き736万8,240円の不用額です。各公民館事業費の内訳は、ご覧のとおりですが、特に特徴的なものをご説明します。令和元年に予定されております中央公民館ホール天井改修工事設計委託、ヒガシヤマト未来大学や市民企画高齢者講座、各公民館まつり、各施設、備品修繕料などがございます。狭山公民館では、用地の借上料、蔵敷公民館では、高压受電区分閉開器交換工事、などに支出をしております。また、南街、上北台公民館では、複合館であるため、施設管理費の計上はございません。</p> <p>なお、5館全体の決算の詳細につきましては、歳出事業費別内訳をご確認ください。</p> <p>続きまして、平成31年度事業計画、平成30年度事業報告表に基づき、私から、五館合同事業、その後各館事業は、事業係長、各館長から順番にご説明をいたします。</p> <p>五館合同事業についてご説明します。1ページ、1段目、「第15回夏休みみんなでつくる遊空間」は、7月21日オープニングを皮切りに、34の事業を実施し、延1,609人の参加を受けました。多くの参加があり、好評をいただいておりますことから、反省点を踏まえ、継続実施いたしました。2段目以降、2ページ3段目まで、ヒガシヤマト未来大学に関する事業を実施しました。開校式から公民館ごとに事業を行い、最後にオープンキャンパスまで1年間にわたり、活動を行いました。4段目、「地域デビューパーティー」は30年度より「おとなたちの公活パーティー」に改め、公民館利用者、利用グループへの参加を促しました。市役所市民ロビーでのパネル展示では、人数の把握はしていませんが、多くの方々に見ていただいたと聞いております。5段目、「デジタルアーカイブ事業の開始に伴う市民向け講座」については、「明治150年記念講座」として、「市民の手で『デジタルアーカイブサイト』を設立しよう!」と題して実施いたしました。講座後、「東大和デジタルアーカイブ研究会」という自主グループが設立され、講座で取り上げました資料を中心に、現在デジタルアーカイブサイトの公開に向けて活動が進んでおります。</p> <p>7段目、「こうみんかんだより発行」については、平成30年度から紙面の表記、及びデザインを大幅にリニューアルし、内容の充実を図っております。以上です。</p>
会長	<p>説明が終わりました。ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>

委員	<p>未来大学は5館に分かれてやっていますが、前回出席人数をいただいで、各館によってバラバラでした。予算を40万近く使っていますが、これは一箇所にまとめて出来ないのでしょうか。というのは、公民館の予算が減っていると聞いていたんですけど、5館をひとつにまとめて出来ないのかという質問です。</p>
佐伯館長	<p>31年度今現在は予算の執行もございまして、各館ごとに事業を進めているのが現状でございます。来月になりますと、令和2年度の予算の編成の指示もございまして、来年度についてはまだこれからですが、5つに分かれているのをひとつに出来ないかどうかも含めて検討していきたいと思っております。</p>
委員	<p>5館にそれぞれ企画委員がいらっしゃると思うんですけど、5つのものが一箇所に集りますと、その中で非常に大きな事が出来ると思いますので、是非前向きに検討いただければと。それから、前に外注先にお金を出していると聞いたんですが、今は出てないんですね。予算を見ますと、あくまで講師使用料ととってよろしいんですか。</p>
佐伯館長	<p>報償費・講師謝礼という形で予算計上してございますので、今年度も外注という形での支出はございません。</p>
委員	<p>外注先に払ってないということですね。前は、払っていたようなんですが。</p>
佐伯館長	<p>29年度の時には外注に委託という形で支出しておりましたが、30・31年度は委託しておりません。</p>
会長	<p>他にご発言ございますか。 (質疑なし) それでは引き続き、「平成30年度公民館事業報告」中央公民館事業について、富田中央公民館事業係長、説明をお願いします。</p>
富田係長	<p>中央公民館事業の決算についてご報告させていただきます。 資料1の中央公民館事業をご覧ください。 上の段より、子ども対象事業でございます。子ども対象事業は「戦争と平和について考える見学会」「人形村のなかまたち」の2事業で、予算の執行はありませんでした。 「人形村のなかまたち」につきましては、市内の子どもたちに生の人形劇の楽しさを伝えるための事業として実施しており、30年度に28回目の開催をいたしました。毎年100人ほどの子どもたちにご来場いただいております、毎年の恒例事業として定着しております。 続きまして、青年対象事業でございます。 青年対象事業では「障害者青年教室～青年ビートクラブ～」 「ビートクラブスタッフ養成講座」「オータムフェスティバル」で958,500円を執行しております。 「青年ビートクラブ」では、障がいの有無に関わらず、青年たちが演奏やレクリエーション、バス見学会等を行い、交流を図っております。30年度につきましては、初の対外的な活動といたしまして、ポッチャ大会へ出場するなど、活発に活動しております。支出は講師やスタッフへの謝礼、及び消耗品費にかかる費用の執行で、602,000円を執行いたしました。 「オータムフェスティバル」でございますが、市内団体6団体、市外団体6団体の計12団体にご参加いただきました。30年度も東やまと産業まつりと同日開催をいたしました。会場内に飲食スペースを設け、産業まつりに来場された皆様に対し積極的に呼込みを行いました結果、前年度より多くの方にご来場いただくことができました。 今後もより多くの団体にご出演いただけるよう、呼びかけやPRに</p>

	<p>努めてまいりたいと考えております。支出は、講師謝礼と音響機材の賃借料で、276,500円を執行いたしました。</p> <p>続きまして、成人対象講座でございます。「前期保育付講座」「中後期保育付講座」「公民館保育室体験講座」「親子サロン」「ママ・マルシェ」「成人趣味教養講座」「社会教育と人」が成人対象講座となり、合計784,405円の執行となっております。</p> <p>公民館保育室体験講座につきましては、30年度に初めて実施した講座でございます。この講座は、公民館保育室の利用が減少している現状を鑑み、保育室を利用している自主グループおよび保育室利用を希望する会員が、所属するグループの支援を目的として実施したものでございます。</p> <p>具体的には、公民館保育室を利用している自主活動グループの活動に講座参加者が加わり、グループ活動を実際に体験し、そのグループの加入につなげる、という取り組みを実施いたしました。</p> <p>いくつかのグループでは新規メンバーが増えており、一定の効果があつたものと認識しております。今後も工夫を重ね、課題解決に向けた取り組みを継続してまいりたいと考えております。</p> <p>予算の支出はございませんでした。</p> <p>「ママ・マルシェ」につきましては、保育士賃金で9,690円を執行しております。</p> <p>「親子サロン」「社会教育と人」は予算の執行はありませんでした。</p> <p>その他の事業といたしまして「グループ活動講習会」から「保育室を考える会中央」までで、146,930円を執行しております。</p> <p>主なものとしまして、「グループ活動講習会」の講師謝礼として20,000円、「保育室を考える会中央」の保育士賃金で126,930円となっております。</p> <p>最後でございます「シニアクラスで学ぶ！楽しむ！」では、新堀地区会館において高齢者を対象とした講座を行い、70,277円を執行しています。その他、講座等の詳細につきましては資料をご覧ください。中央公民館事業につきましては、以上です。</p>
会長	説明が終わりました。ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	中公タイムスの発行という事で、年3回ということですけど。近隣住民の範囲を教えてください。
富田係長	範囲は概ね、中央・向原の一部・立野の一部・蔵敷の一部ということになっております。中央公民館の周辺になります。
佐伯館長	補足します。中央公民館を中心に東は中央1丁目のハミングロードの新青梅街道にぶつかる所、西側は立野の区画整理の手前2丁目、南側は南街の東大和病院から2中に向かう道、北側は新青梅街道を越えて奈良橋、芝中住宅の一部ぐらいのエリアを配っております。各地区間のたよりもそれぞれ公民館の施設を中心に近隣を回りますが、地域に根付いたという所で、近隣の方々に日頃の活動をお知らせするという意味でポスティングをさせていただいています。新聞折込ではなくて、歩いて行っております。
会長	他にご発言ございますか。
委員	保育の問題を鑑みてとおっしゃいましたよね。予算と結果ですから費用対効果を見たときに、その結果はどうだったんですか。企画したものに對して。

富田係長	<p>保育室体験講座の話でございますが、結果としましては先程の話の中にありましたが、一部のグループになってしまいうんですけど新規のメンバーが加わったという報告を受けておりました、保育室を利用する団体が少なくなっているという状況をなんとかしなければというところから始まった講座ということで、実際に活動しているグループに入って、どういう活動をしているか体験してみませんかという呼びかけで行っています。目に見えて劇的に増えたという報告は無いんですけど、少しずつ増えてきているのかなというところなんです。昨年度の途中から、こういったことをやってみようということで始まりました。</p> <p>今年度以降につきましても計画しておりました、今年度については、昨年度は主にPRが少なかったという反省点がありましたので、少しずつ改善していった色んな方に参加していただくように工夫をしていきたいと考えております。</p>
委員	<p>わかりました。もう一点お聞きします。中央公民館として予算を31年度500万近く見ておまして、30年度の実績は370万くらいです。どこに重点をおいて予算を増やしたんですか。</p>
佐伯館長	<p>30年度と31年度の予算の比較で申しますと、非常に大きく31年度は数字上伸びております。この原因は、外を見ていただくと分かるように建物の外壁工事、屋上の防水工事、その後予定しております中央公民館ホール改修工事の予算が、約7,000万近く新たに付いた予算がございます。31年度の特徴の中には、昨年度から建物の施設管理全般に渡りまして、総合管理計画の計画に基づいて、各公民館毎にやっていた委託業務をひとつの業者でやれるように、経費削減ということをもちまして大方の予算が組み換えという形になっていました。</p>
委員	<p>私は目に見えた話しをしていて、中央公民館の資料の中の31年度の金額はトータルで500万近くあるんですね。30年度の実績は370万お使いになっています。増やしたという事は、何か目的があって増やしたんですかと聞いています。</p>
委員	<p>事業報告の中に合計の数字が無いと分からないので、増えたのか減ったのか、増えたとしたらどれくらい増えたのか、何が増えたのかその辺のデータが必要じゃないですか。</p>
佐伯館長	<p>データを整えます。</p>
会長	<p>それでは、引き続き、「平成30年度公民館事業報告」南街公民館事業について、佐野南街公民館長、説明をお願いします。</p>
佐野館長	<p>南街公民館の事業費の決算について、報告させていただきます。7ページをご覧ください。</p> <p>最初に「子ども対象の事業」として「子どもたちとの公民館&児童館」を行いました。こちらの事業は、公民館で活動をしている大人と児童館の子どもたちが遊びや体験を通して異世代間の交流を図る事業として、利用者連絡会と南街児童館との共催で実施しましたが、講師謝礼の予算執行はありませんでした。</p> <p>続きまして成人対象講座として、保育付き講座を2本実施いたしました。1本目としまして「思い出をかわいく残す♡～スクラップブック講座」では講師謝礼に120,000円、保育士の賃金に163,620円、合計283,620円執行いたしました。2本目としまして「子どもは自ら成長する力を持っている～家庭でできるモンテッソーリ教育」では講師謝礼に100,000円、保育士の賃金に122,440円、合計222,440円執行いたしました。こちらの</p>

	<p>講座は自主グループとなり現在活動しています。</p> <p>続きまして、公民館保育室体験講座です。こちらは年度の途中で実施が決定して行ったものです。保育士賃金を37,320円執行いたしました。</p> <p>続きまして、趣味講座として実施しました「自然素材で作る」に講師謝礼120,000円執行いたしました。</p> <p>学習講座として実施しました「野菜の味を引き出す重ね煮料理を作ってみよう！」には講師謝礼50,000円を執行いたしました。</p> <p>裏面に移りまして、重点目標にあります安心・安全な街づくりを市民とともに考える事業として実施している市民企画運営講座「街づくり懇談会」には、講師謝礼39,000円を執行しております。</p> <p>その他の事業としまして「南街公民館まつり」に「公民館まつり負担金」70,000円を執行しております。同じくその他の事業として「グループ活動講習会」には講師謝礼26,000円を執行しました。</p> <p>最後に保育室を考える会南街では、保育士賃金26,370円を執行いたしました。その他につきましては、資料をご覧ください。南街公民館の事業費の決算における報告は以上です。</p>
会長	説明が終わりました。ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	「子どもたちとの公民館&児童館」の事業の説明で、利用連と連携しているということですが、どんな感じだったんですか。
佐野館長	当日のボランティア的にも入っていただくんですが、利用連の会費から一部賛助金みたいな形でお金をいただいております。
委員	お金の資金協力と捉えて利用連との連携と。
佐野館長	あとは当日ボランティアで、都合のいい方が見守りや、コーナーの手伝い、駐輪場の整備をしていただくとか、利用連以外の方もボランティアを募って、今年は30人くらいでした。
委員	一般サークルの方からもボランティアを募って30人くらい集まったということですが、よくそれだけ集ったと思うんです。どういう方法で宣伝して集められたんですか。
佐野館長	基本的にはチラシをポケットに入れたり、カウンターの所やチラシコーナーに置いたり、あとは声掛けしてご協力いただきました。
会長	他にご発言ございますか。 (質疑なし) それでは、「平成30年度公民館事業報告」狭山公民館事業について、森田狭山公民館長、説明をお願いします。
森田館長	<p>狭山公民館の事業費の決算について、報告させていただきます。</p> <p>資料1の「平成30年度事業報告」の狭山公民館事業をご覧ください。</p> <p>「子ども対象講座」は「狭山子ども体験教室」に30,000円、「夏休み写生会」に21,000円、「人形劇&アニメ映画会」に10,000円執行いたしました。このうちの「狭山子ども体験教室」については全3回開催しました。各回ともたくさんの参加者が集まり、工作や実験を通じて様々な体験をすることができました。「狭山子ども体験教室」と「夏休み写生会」は、重点目標にあげている市内の人材を有効に活用する事業として、これからも継続をしていきたいと思っております。</p> <p>「成人対象講座」は、重点目標にあげている親子対象事業として行っている「親子講座」に38,000円、同じく重点目標にあげてい</p>

	<p>る、子育て世代が利用しやすい事業として30年度から始めました「子育て応援講座」に42,000円執行しました。</p> <p>次に「里山探検隊」には32,500円を執行しております。第1回に講義、第2回で学習した地域を歩くこの講座は、非常に好評であります。</p> <p>裏面をお開きください。「地域デビュー講座」には108,000円を執行しております。この講座も重点目標にあげている地域活動に参加できる機会(地域デビュー)を提供するためこれからも継続をしていきたいと思っております。</p> <p>「異世代講座」では、「将棋で異世代交流しよう!」に60,000円を執行しております。</p> <p>その他として「公民館まつり負担金」に70,000円を執行しております。他のその他につきましては資料をご覧ください。</p> <p>狭山公民館事業につきましては以上でございます。</p>
会長	説明が終わりました。ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	成人の親子講座は市民企画講座と書いてありますが、30年度を見ますと企画委員が集らなかったという事になりますよね。公民館、良い企画をやってらっしゃるんですが、どこでもそうだと思うんですけど、何か集める努力をしてらっしゃいますか。教えていただければ助かります。
森田館長	今年度、今実際に市民企画親子講座やっている最中でございます。今回は2名の方が市民企画委員として名乗りを上げていただきました。全5回講座なんですが、市民の企画委員の方に企画していただきました。声は掛けているんですけど、なかなか苦慮しております。狭山なので若いお母様方が来る団体も少なく、保育講座も無いので、たまたまお子さんのいるグループとか、図書室に来られたお母さんたちにお声を掛けています。あと昔保育付きに参加した方がいらっしゃった時にお声を直接掛けて、今回たまたま2の方が名を上げてくださいました。来年以降も活発にチラシ、こうみんかんだより、ロコミでどんどん声を掛けていくしかないのかなと実感いたしました。来年度もそういう方がいらっしゃいましたらお声を掛けていただければ、積極的にその方にアプローチしていきたいなと思っておりますのでご協力宜しく申し上げます。
委員	ようするに一本釣りですね。わかりました。
委員	地域デビュー講座、参加者成人20人。デビューという人たちは何人くらいですか。
森田館長	昨年度と同じように参加者は集りました。結論から言いますと、新しい方は6人です。
会長	他にご発言ございますか。 (質疑なし) それでは、引き続き、「平成30年度公民館事業報告」蔵敷公民館事業について、中里蔵敷公民館長、説明をお願いします。
中里館長	それでは、蔵敷公民館事業についてご報告させていただきます。 資料1、「平成30年度事業報告」の蔵敷公民館事業をご覧ください。 「子ども」対象事業は、「子どもフェスティバル」に、講師派遣、手数料から10,000円を執行しております。 「成人」対象事業では、講座講師、謝礼費から「子育て世代対象講座」に48,000円、「趣味講座」に36,000円、次のページ

	<p>の「成人教養講座」には、講座講師謝礼費69,000円、消耗品費20,995円、合計89,995円を執行し、スポーツ振興等事業費補助金に該当することから、2分の1の45,000円の補助を東京都から受けております。</p> <p>「市民企画、高齢者講座、未・楽・生倶楽部」には、講座講師謝礼費72,000円、講師は遣手数料20,000円、消耗品費697円、駐車場使用料、2,000円、合計94,697円を執行しております。</p> <p>「その他」では、「外国人と市民との交流会」に、講座講師謝礼費118,552円、消耗品費30,153円、印刷製本費46,485円、施設など使用料に112,320円、合計307,510円を執行し、スポーツ振興など、事業費、補助金に、該当することから2分の1の、153,000円の補助を、東京都から受けております。</p> <p>また「蔵敷公民館まつり」に、「公民館まつり負担金」として70,000円を執行しております。</p> <p>次のページの「その他」、「開館40周年事業」に、講座講師謝礼費10,000円、消耗品費7,000円、合計17,000円を執行しております。</p> <p>その他、詳細につきましては、資料をご覧ください。</p> <p>蔵敷公民館事業費につきましては、以上でございます。</p>
会長	説明が終わりました。ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	全体に言える事なんですが、講師料というのが必ず入ってるんですけど、講師料の基準はどういうものなんでしょうか。
富田係長	講師謝礼につきましては、主だった基準が2つありまして、まずは当初に予算編成する段階で、財政部門からどういった方にいくら払うかという基準を示されておられて、そちらの基準に則った金額で謝礼をお支払いする方法がひとつ、もうひとつは公民館運営事務処理取扱基準という基準を定めておられて、どの基準がその講師に相応しいかという所を職員で判断してお支払いさせていただいています。
委員	人によって違うという事ですね。中には有識者でもボランティアでやっている方もいらっしゃいますけど、謝礼が無いケースもあるんですか。
富田係長	その通りでございます。具体的な例として、今年度私が担当してる講座の中で、大学の先生をお呼びして講義をしていただく講座がありまして、そちらは大学の方で生涯学習を支援するプログラムとして実施しています。交通費も講師謝礼もまったく無料で行いますという形で、講座を提供していただいています。
委員	先程、外国人とお話した時に補助金が153,000円入りますと言ったのは、307,000の中の内数ですか、外数ですか。
中里館長	全部で307,510円かかりまして、後から半分の153,000円を都からいただきます。市政としては、残りの半分になります。
委員	わかりました。もう一点お聞きします。中央でやっている「ママ・マルシェ」を見ていましたら、20,000円くらいの予算ですごく人を集めています。半日で同じような系統のやり方だと思うんですが、先程のは蔵敷の中で一番多い金額なんですね。費用対効果も考えてお決めになっているんですね。先程、設備費で112,000円とおっしゃったんですが、中央公民館のホールを使っているの、ただのはずではないですか。何にかかっているんでしょうか。
中里館長	施設等使用料112,000円というのは、この事業だけなんです

	が、3 駅にポスターを貼る費用です。他にこの事業の変わっているのは、印刷製本費です。こちらは外注に出してしまして、一般の講座ですと職員が作ったり、庁内で印刷するんですけど、業者に出して印刷をして、PRに補助金分くらい使われています。見直しについては、佐伯館長とお話しした時にはこのまま行くということで指示をうけております。
委員	非常に良い事をやっていると思いますが、153,000円使っているということですね。40万近く使っているということですね。
中里館長	使っているのは307,000円です。内訳ですが、講座講師謝礼費118,552円、消耗品費30,153円、印刷製本費46,485円、施設等使用料これは広告なんですけど112,320円、全部合わせますと307,510円、市の方は支出しております。後に申請をすると東京都の方から2分の1の補助ということで、153,000円いただいて、実際に使っているのは307,000円、市の負担は15万ちょっと、ということになります。
委員	そこはいいんですが、「ママ・マルシェ」であれだけのものを作って、予算は21,000円で実際には9,690円ですよ、同じようなことをやっていてこんなにいるのかなと驚きがあって、初めて見ましたのでご質問しました。
会長	事業内容がまったく違うんですよ。地域参加型のママ・マルシェと、こちらは公民館が企画をし、準備をして予算をかけてやってる事業、この違いは相当大きいと思います。そこらへんは私たちが意識してればいいのかなと思います。
委員	予算等から説明していただいてよくわかりましたけど、「外国人と市民の交流会」非常に興味があるんですけど、大変良い事を蔵敷公民館は続けてやっておられるんですけど、事業内容に関してご質問してもいいですか。どういう事をメインにしているんですか。
中里館長	中央公民館のホールでやるんですけど、ステージでコンサートみたいなものが一つ、お囃子と獅子舞が最初30分ぐらいで、発表と外国の方のスピーチ発表。下のホールで同時に昔遊びとか習字や折紙そういうものを体験するコーナーがありました。最後に皆さんそろって盆踊りを踊って、抽選会をするというような形の事業です。
委員	大体、日本の遊びの文化とかですね。外国人によるパフォーマンスってというのはどういうものですか。
中里館長	民族衣装に着替えて外国の話をしたり、歌を歌ったり、ステージで1時間半ぐらいです。
会長	それでは、引き続き、「平成30年度公民館事業報告」上北台公民館事業について、三宅上北台公民館長、説明をお願いします。
三宅館長	それでは、上北台公民館事業の決算について報告させていただきます。 資料「上北台公民館 平成30年度事業報告」をご覧ください。 最初に子ども対象事業ですが、例年同様の工作体験講座に9,000円、アラ中読書会に48,000円、子どもレッスンウクレレ講座に60,000円を執行しました。ウクレレ講座からは、自主グループが発足しました。 続いて成人対象事業ですが、保育付講座はステンドグラス作りを実施し、174,570円を執行しました。そして、自主グループ「ガラスローズ」が発足しました。地域発見講座は、東大和の歴史をテーマに実施し102,000円を執行しました。 その下のこうみんかん保育室体験講座ですが、47,170円を執

	<p>行し、2グループが連続3回の体験講座を実施し、保育付自主サークルを周知することができました。</p> <p>次のページ、やりがい講座では108,000円を執行しました。内容はフリーペーパーの編集を体験し、実際にフリーペーパーを作成しました。</p> <p>地域課題講座は「人権」をテーマとしてアイヌと在日コリアンについて考える講座を保育付で実施し、147,910円を執行しました。この講座から、自主グループ「ともにクラス会」が発足しました。</p> <p>続きましてその他の事業になりますが、第20回上北台公民館まつりを10月に実施し70,000円を執行しました。開館25周年ということもあり、過去に実施した講座などを写真画像で紹介をしたり、展示をしました。</p> <p>続きまして次のページの利用者懇談会ですが、6,000円を執行し、「市民の声で公民館になった」と題し、上北台公民館が「公民館」と位置付けられるまでの経過などを聞く内容を実施しました。また開館25周年事業を記念して、中央図書館の2階の展示コーナーで、年表や過去の講座の紹介などを一定期間展示しました。</p> <p>以上で上北台公民館事業の決算報告を終わります。</p>
委員	<p>上北台が一番予算が少ないんですね。お話を聞きますと、自主グループが沢山出来て凄いですね。それだけの講座を作って自主グループにしていこうという前向きな姿勢がよく見られたなど感心しております。</p>
委員	<p>上北台は今工事中で駐車場が使えなくて、農協のところが仮駐車場になってますよね。10台くらい入ると思うんですが、上北台は駐車場が少なくても不便してるんですが、直った時に続けて2・3台借りる事は不可能なんですか。</p>
佐伯館長	<p>上北台市民センターを利用する方の駐車場ということで、今は工事で足場が組まれていまして使えておりません。利用団体の方からさまざまご要望いただきまして、最初は無いということで説明していたんですが、やはり欲しいという声が強いと職員の方からももらいまして、北側の以前農協さんの直売所をやっていたところを交渉しまして、何とか工事の期間中に限りいいよという条件で、あちらは法人の所有物ですので色々制約もあるということで、今回こちらの事情をご説明しまして、来年の1月31日までお借りすると契約を取り交わしまして、現在に至っております。お話にありましたそれ以降というお話も、ご要望はわかるんですが、相手があることですので、工事が終わり次第また元の位置で使っていただくような形で、利用者の方に周知していくような形になるかと思えます。</p>
会長	<p>他に上北台公民館事業についてございますか。</p>
委員	<p>「あなたもフリーペーパー編集部員」のところで、自主サークルにはなっていないんですが、ここから前に配った「M i n n a」というのが生まれたのでちょっと覚えていてほしいです。11月の最初の土曜日に、ハミングホールでそこから派生したイベントがあります。ここから始まったというのを覚えておいていただくと嬉しいなと思います。</p>
副会長	<p>全体的な事でこれから応援していただきたい事があるんですが、公民館保育室の保育料の事で事業費が上がっていると思うんですけど、公民館保育室というのは利用していない人たちには、なかなか伝わってないところで、お母さんたちが講座を受ける時に子どもが邪魔だから託児所的に預けてる所なんじゃないかと思われがちなんですが、まっ</p>

	<p>たく違いまして、子どもたちを継続的に見ている場所なんです。公民館は教育施設ですので、学校と同じで講座の期間中お母さんは講座を共有して、0歳から3歳くらいまでの異年齢の子どもたちは、お母さんのいない場所で継続して過ごします。こういう場所というのは、公民館以外ありません。他の所は0歳児・1歳児・2歳児と横の繋がりはあるんですけど、この大事な時期に異年齢で過ごし、子どもも一社会人として一歩踏み出せる場となっています。公民館保育室、実は10年前より利用人数が減ってきていて、お母さんたちの働く環境が整っていて保育園に預けたり、他に預ける場所が増えてるんですね。でも、他のところは託児です。その時行って、その時のお母さんの都合で預けてという所なんです。公民館保育室はお母さんも学んで、子どもも学んで、お母さんと子どもを繋ぐ保育者がいます。人数、自主グループが減ってきている中で公民館保育室体験講座をやっていたのは、今までには無い市民への応援になっていると思います。これからは公民館保育室とあった時には、一目置いていただいて、その内容等見ていただければと思います。ただ残念なのは、同じお母さんたちが公民館の事業を渡り歩いてしまっています。なんとかもっと広がっていくように頑張っていければと思っています。</p>
委員	<p>今話を聞いて、うちも保育室に預けて、しかも渡り歩いたんですけど、それは知らなくて同時期に火水木と3館行ってきました。なんて素晴らしいんだろうと思って、自主サークルにしませんかと言われた時にしたいと思ったら、いきなり保育料がどんと、今までは公費で無料、公費というのも分かってなくて無料と思って行ってきました。もしできれば半分、3分の一でも補助とかがあると、やろうよという気になるんですけど、子どもが2人とか双子は2倍です。例えば、1年間は補助が出るとかあったら嬉しいなと思ったことがあります。そうすれば自主サークルはもうちょっと立ち上がりやすくなると思います。保育料だけでなく講師料も払うので、結構な額になります。なので、市民側からすると補助があると嬉しいと思います。</p>
会長	<p>それでは、各館の事業については以上とさせていただきます。続きまして、審議事項「令和2年度公民館の重点目標について」を議題といたします。佐伯中央公民館長、説明をお願いします。</p>
佐伯館長	<p>資料2をご覧ください。こちらは、31年度執行しております重点目標と内容は同じでございます。今日は令和2年度の目標ということで書かせていただきまして、次回に向けて皆さんのご意見を踏まえてこの目標を掲げて行きたいと思っています。</p> <p>また合わせて、来月10月になりますと令和2年度の予算編成の作業にも入ります。財政側のほうから市長の予算方針に基づきまして指示等が出ますので、そちらの内容も踏まえながら精査して行きたいと考えております。今実績報告や31年度の事業計画の報告を見ていただきながら、委員の方々からさまざまなご意見もいただきましたので、31年度の分も2年度にも反映していかなければと思っていますので、すべてが出来るかどうかは別ですけれど、皆様からのご意見をいただければと思っています。</p>
会長	<p>説明が終わりました。ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
副会長	<p>令和3年度の周年事業に向けたものを入れたらどうですか。</p>
委員	<p>利用しやすい公民館とするために、イの公民館事業のインターネットによるPRを充実するとありますが、講座の案内とかありますか。</p>
富田係長	<p>市の公式ホームページの中に、公民館の事業という部分でPRはさ</p>

	せていただいております。加えて市の公式F e e b o o k及びT w i t t e r も設けておまして、逐一公民館の講座を配信しております。積極的に使っていくことで充実させていきたいと考えております。
委員	定員何人募集してるとか、あと何人残ってますよというサービスがあるといいですね。
委員	副会長がおっしゃった、50周年記念事業に関する重点目標を入れてもらえたらありがたいなと思います。
副会長	答申の中にあげた内容を、この中に入れられたらいいと思います。
会長	重点目標の、「1 目標の概要」は大きく捉えていますので、50周年の前の年の重点目標の中に、翌年の50周年の事業を予告するようなものがほしいというような感じですよ。となると、「1 目標の概要」に触れる必要はないので、2番の施策の内容に出来れば(6)というのを設定すると、周年行事を入れやすいですよ。令和2年の時には通年での内容として取り上げ、令和3年にはもう少し具体的に詰めると周年事業も重点目標に添って出来ますね。 他にはいかがですか。
委員	<p>施策内容で、利用しやすい公民館とするためについていう事は、全体の話になっていると思うんですけど、利用料問題というのがあると思うんですね。上北台では、色々委員が利用連と提携をとりながらやっております。非常に活発にやっているんじゃないかなと思います。逆に蔵敷では、公運審と利用連は一切話しません。顔を出さない方がいいですよ、色んな事がありますから。タッチしない方がいいですよと言われていて、やってないんですよ。この間の五館の時も南街と蔵敷は出てなかったんですけど、後は全部出ていたという問題がありますから。公運審と利用連とは何なんだろうなど。利用連の活発さがないと、利用しやすい公民館というのは出来ないと思います。どこかに利用連の活発化、ようするに会員を増やす事を入れといていただければ、より具体的になるんじゃないかと思います。上北台に行くと、エレベーターのところや玄関のところに、きれいに利用連とは公運審とは何かというのが貼ってあります。次回でもいいですから、公運審は利用連とどう関わり合えばいいのか教育して欲しいです。</p> <p>もう一点、市民が公民館を活用するにあたり、いろんな問題で市の方で公共施設に対する制約が入ってきていると思います。その辺の問題に対してどう対応するんですかというのを、ここの中に入れといてはいけないかなと思いましたが、是非検討して下さい。具体的にいますと、噂です。まだ正式に決まってないですが、中央公民館あるいは、上北台公民館が古くなってきたので建替えしようという話が出て、第3小学校で全部やってまとめて行こうじゃないかという話が出ていたんです。もう一つ心配するのが、周りが全部有料化されて、公民館がなくなってきてます。東大和は自由に無料で使って、保育があって非常に恵まれています。それが果たしてどうなのかと、そういう動きが市で出てるので、もうそろそろ考えておかないといけない時期に来たんじゃないかなと思いましたが。</p>
佐伯館長	今のご意見を聞いておまして、私自身も4月から公民館に来まして、5つの利用連さんの総会だとか懇談会とか、出来るだけ全部出させていただいているんです。最初は中央の館長が来るんですかと驚かれた所もあったんですけど、そこに行く事によって現場の声、各地区館毎に違うのが分かるんですね。顔も名前も覚えていただきたいし、団体の声も聞きたいと思います。

	<p>先程、公共施設のマネジメントの話だと思うんですが、市の方で将来40年間に渡って、公共施設を再編していかなきゃいけないという計画をここで作りまして、40年間の間に全体の施設の20%を、縮小したりとか建直したり、変えていこうという大きな計画があります。今具体的にどこの課が、どこの施設がどうなるということはまだ検討しているところがありますので、具体的には言えません。</p> <p>図書館の指定管理の話が検討に入っているのは事実で、ただ何時からとかどういう形まではなっていませんので、市民の方にご報告するまでに至っていないというのが事実です。</p> <p>公民館の有料化の話も出ましたが、実際、市の第5次行政改革大綱というものに基づきまして、公民館の施設の有料化というか、公民館の条例の中に、部屋毎の午前、午後、夜間いくらというのを示されているものがございます。社会教育法に基づく目的の事業を行う以外の活動については、徴収している団体はございます。</p> <p>皆様が加入するその他の団体については、社会教育法に基づく事業という事で、今は徴収していないという形で来ています。それが他の26市、多摩地域の中でも財政等の問題で有料化している傾向にあるのは事実であります。</p> <p>東大和につきましては、今検討していることは事実でございます。ただ実施時期、どういう形になるというのは、まだ結論が出ておりませんので、皆様にお話しする機会、利用連を代表して出ていらっしゃる5人の委員の方々、それぞれ立場がございまして、利用連の方に情報を提供するというのも、私は大事な役なのかなと思っていたのが正直なところであります。</p>
委員	<p>まず最初に、委員がおっしゃった利用連と公運審の繋がりというのは、蔵敷公民館の例はびっくりしたんですけど、私共は各利用連から選ばれて出させてもらっている訳です。役割というのは公運審であったことを、出来るだけ利用連の役員会で報告をさせていただいています。利用連の方に働きかけて欲しいという、こちらからの要望もあるんです。そういう形で繋がりを持っています。公民館の有料等の話は館長のおっしゃった通りで、これは議会で最終的には決めることなんで、我々が発言して意見を言うような機会というのはなかなか難しいと思うんですけど、そんな機会があれば、要望というのは皆色々あると思いますけど、まだ先の事だと説明でよくわかりました。</p>
会長	<p>今議題にしているのは、重点目標です。施策の内容にいてほしいという意見もありましたので、事務局の方で揃えて貰って次回の時に案としてだしてもらいますが、決定していく段階にありますのでご了承下さい。他にこれを重点目標をとという案がありましたらお願いします。(審議なし)</p> <p>次の審議事項、公民館事業についてと言う事で、津嶋委員から提案のある資料に沿って進めます。</p>
委員	<p>先日までただの市民だったので、公運審とかよく分からないで来ています。でも、公民館を良くしたいということだけで作ってきってしまった資料なんですけど、7月に各公民館5館全部グループ紹介って言うのがどうなっているのかなと興味があったので、回ったんです。このグループ紹介はまつりに来た人とかが見て、これ良いな、入ろうかなって思うのが一番良いんじゃないかと、ただ貼ってるだけじゃないと思うので、南街もそうなんですけどまつりの時に募集をして貼ったりとかして、そのまま流用してたりするんですけど、良い所もいっぱいあるんですけど気になったところを上げて、もったいないなと思ったの</p>

	<p>で、これから上北台・蔵敷・狭山でまつりがあるので、ちょっと考えてほしいなと思ったので書いてきました。南街は階段に貼ってあって、見ていると子どもが走って来たりしてお年寄りとかが危ないなと思っていました。この前、利用連会議に出たときに他の方がおっしゃってたんですけど、グループに入るまで2階に上がった事が無かった。南街に住んで何十年だけこんなグループがある事を知らなかった。公民館あるのは知ってたけど、入った事が無かったと言っていたので、情報が入口にあるといいなと思います。出来ればうまかんべえ祭とか色んなまつりをやってる時に公民館としてのブースがあって、そこでグループ紹介を出来ないかなと思いました。各館に分けるのもいいけど、合唱グループとかパッチワークのグループとかに分けてやりたいグループを見つけるのも有だなと思ったので、全然来た事がない市民がふらあと来て、ふらあと見つけられるといいなと、市民目線からの意見です。</p> <p>(2)は、こうみんかんだよりや地区館だよりがほぼ横書きです。ちょっと聞いた話によると、日本人は「そうだね」という時は縦に首を振る、「違う」という時には横に振ると考えると、横に書いてあると読み飛ばしてしまう。縦書きのものを読むと、そうかそうかってなるというのを、新聞社か何かの人が言ってたんです。なので、日本人は縦書きを崩さないというのを聞いたことがあって、なるほどと思いました。公運審になるまでは、読み飛ばしていた傾向にあってなんでだろうと思ったときに、全部横書きだと思ったので、出来れば縦書きにしたほうがいいかなと思いました。</p>
佐伯館長	<p>要望については、出来るもの出来ないものあると思いますので、精査して行きたいと思います。こうみんかんだよりの書き方なんですけど、オレンジになって2年目ということで、その前は縦書きだったんですけど、直したという所もあって暫くはこのまま続けて行きたいと考えています。各地区館のだよりは、発行月数のずれはありますが、皆さんに情報提供するという事で出させていただいて、今日初めて見た館もあるかもしれませんが、目を通していただいて何かあれば、ご意見ご要望いただければと思います。</p>
委員	<p>委員の研究する姿勢は素晴らしく、私も頑張っていこうと思いました。ただ、今この気づきをどういう風に行動へ移していくのかと考えた時に、五館交流会に公運審は出れる場だと思っていますので、そういう時にこういった事を伝えると、利用連がそうかと。公民館にやると言っても、職員は絶対難しいし、市民に直に行く場は五館交流会だと思うので、次回は是非出たいて伝えていただくと、活発化に繋がるんじゃないかなと思います。今度50周年事業の実行委員も立ち上がるので、巻き込みながら市民と一緒にこの辺りも考えつつ、盛り上げて、あと各まつりに反映出来るようにやっていけることが良いのかなと思いました。すごくチャンスだと思うんですね。周年事業と、まつりと、五館合同交流会と、有料化と公運審が熱くなる。これからだと思いましたので、この紙だけでは納まらないように動きをつけていけたら良いなとすごく思いました。</p>
委員	<p>今のお話を聞いていて、何と何に出たらいいのか聞きたいです。前回は五館合同交流会がありますよという話があったんですね、だけど出て下さいよという話は無かったんです。出ていいのかなというところを教えてくださいなと思いました。</p>
会長	<p>以上で審議事項を終了します。 では審議が終了したので、報告事項に進ませていただきます。</p>

	報告事項「都公連委員部会運営委員会（定例会）の報告」について、委員お願いいたします。
委員	※説明が行われました。
会長	ご質問やご意見等がありましたら、ご発言をお願いいたします。
	「質疑・応答」
会長	では、次の報告事項に進ませていただきます。 報告事項「都公連委員部会第1回研修会の報告」についての報告をお願いいたします。
委員	※各種研修報告書に基づき報告が行われました。
委員	※各種研修報告書に基づき報告が行われました。
委員	※各種研修報告書に基づき報告が行われました。
会長	では、報告事項が終了しました。続きまして、次第の4「その他」の「公民館運営審議会委員研修会について」、佐伯中央公民館長お願いいたします。
佐伯館長	お手元の資料の「公民館運営審議会委員研修会について」につきましても、毎年度1月に研修会を実施しているのが通例です。平成12年度から昨年までの開催日、テーマ、講師、場所を書いております。次回以降、具体的な研修の内容については、皆さんとともに決めていくような形になります。本日は情報提供のみとさせていただきます。よろしく申し上げます。
会長	以上で「その他」については終了となります。事務局から追加事項はありますか。 本日予定した議事はすべて終了しました。閉会前に副会長からご挨拶をお願いいたします。
副会長	挨拶
会長	これもちまして、第25期第3回公民館運営審議会を閉会いたします。お疲れ様でした。